

奨学金制度のご案内

徳島健康生活協同組合は、奨学金制度で
あなたの学生生活をサポートします！

【対象・種類・月額・返済免除期間】

医学生) 一般奨学金 100,000円 奨学金支給期間
医学生) 特別奨学金 180,000円 奨学金支給期間の1.5倍の期間

通年募集しています。お気軽にお問い合わせください。



↓詳しくはこちら↓



すだちDEクイズ(第16回)

【問題】

徳島健生病院の研修キャラクターである「徳島
健生病院すだちくん(知第25-6号)」が手に持っ
ているものは何でしょうか？



徳島健生病院すだちくん

答えが分かった方は、右の
Googleフォームで回答を
送ってください。
正解者中から5名の方に図
書カードをお送りします。



※第16回の回答締め切りは12/10(水)

第15回の答え：③カプセル式コーヒーマーカーでした。
ご応募ありがとうございました。

おすすめ本紹介

アルジャーノンに花束を

ダニエル・キース著

あらすじ
チャーリー・ゴードンは、32歳の青年。知的障がいがあり、パ
ン屋で、誰でもできる簡単な仕事をしながら暮らしています。
そんな、彼の夢はただひとつ「かしこくなりたい」。
そんな彼が、ある科学実験の被験者に選ばれます。知能向上の成
果が出ているマウス「アルジャーノン」と同じ手術を受けること
で、知能を飛躍的に向上させようとする手術です。成功すれば、
同じような障害を持つ人の「光」となる重大な手術です。
手術は成功。チャーリーの頭は日に日によりなり、今までわから
なかったことが日々増えていきます。そして、研究者たちの頭脳
をしのぐ、「天才的頭脳」を手に入れたのです。
けれど、知識とともに彼が手にしたのは――

Amazonマナドク：学んで活かす読書
<https://rich-book.com/>

この物語は悲しい結末ですが、共感できる部分がたくさんあり、
感情を揺さぶられて考えさせられる小説です。映画、ドラマ化も
されているので興味のある方はご覧ください。

清水（事務）

あなたと徳島県民医連を結ぶコミュニケーションレター

すだち通信

2025
秋号

~CONTENTS~

チーム医療の取り組み
糖尿病患者会「たんぽぽ会」

学生生活をサポート
奨学金制度のご案内

秋の読書タイム
おすすめ本紹介

ちょっと息抜き
すだちDEクイズ



学生サポートセンター instagram更新中！！

企画のお知らせなどを発信しています！
奨学金相談会も随時受付中！！
ぜひフォローしてみてください！

@kenseisaposen2025

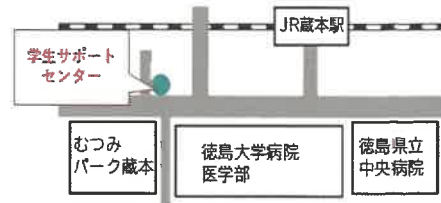


徳島県民医連では、学生のみなさんが日常的に利用し、実習などの相談
も受け付ける窓口として「学生サポートセンター」を設置しています。

【各種お問い合わせ・お申し込み】



学生サポートセンター
住所：徳島市庄町1丁目パークハイツ101
☎ 088-633-3224（医学生担当直通）



活動内容

- 各種学習会、日本糖尿病協会機関紙「さかえ」の読み合わせ、調理実習、体力測定、野外活動（ウォーキング、お花見、日帰りバスツアーなど）
- 年間行事：総会の開催、徳島県糖尿病協会総会・交流会への参加



学習会

- 薬剤師の話
自分の飲んでいる薬の種類と作用について確認しました。
- 臨床検査技師の話
塩分・血糖チェックを行い、頸動脈エコーを体験しました。

調理実習

グループに別れて皆さん手際よく調理されていました。調理の後は、みんなで楽しく試食し、普段の食事の振り返りをしました。



体力測定と運動学習会

筋肉量、握力、神経障害のチェック、歩行速度などを測定。身体機能を数字で評価することで運動への意識が高まります。

お花見ウォーキング

理学療法士による準備体操のあと、桜を見ながら田宮公園を2周しました。運動後は、内科医師を囲んで質問コーナーとお弁当を楽しみました。



チーム医療の取り組み

糖尿病患者会「たんぽぽ会」



徳島健生病院
糖尿病看護認定看護師
川上 あき子



徳島健生病院には、同じ病気をもった患者さん同士でつくる患者会が古くからあり、活動を行ってきました。糖尿病患者会「たんぽぽ会」は2006年に再発足し、2020年からの新型コロナウイルス感染症の流行により患者会活動を休止していましたが、2023年6月より3年ぶりに活動を再開し、現在も継続して活動しています。

糖尿病の治療は、食事療法や運動療法などセルフケアが中心となり、患者さんの抱える精神的負担はとても大きいものです。療養を支えていくためには医療者のサポートのみでなく患者間での交流も大切であり、交流の機会となるものの一つに患者会があります。学習会や調理実習、レクリエーションなどを通して糖尿病に関する知識を深め、患者さんの治療や療養への積極的な参加を後押ししています。

たんぽぽ会は、糖尿病患者さんとその家族、内科医師、眼科医師、歯科医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士などの多職種が協力して運営しています。糖尿病療養指導士の資格をもつスタッフも20名在籍しており、リラックスした雰囲気の中で気軽に相談できる患者会は療養を支える一助となっています。

たんぽぽ会概要

- 会員数 18名（2025年4月現在）
- 活動日 第3土曜日（2ヶ月に1回）
- 対象者 糖尿病患者さんとそのご家族、医療スタッフ、糖尿病に関心のある方



糖尿病ケアサポートチーム

会員さんの声

仲間がいると思うと心強い

色んな学習会をしてくれるので、知識が広がった

医者だけでなく色んな職種と患者のつながりを感じる